



ワードコンテスト 結果発表

課題

私は確定拠出年金で [] に目覚めた!

「制度創設10周年を機に、確定拠出年金(DC)加入者にも制度について再認識してもらいたい」との思いを込めて開催したワードコンテスト。おかげさまで815票のご応募をいただきました。ご応募いただいた加入者の皆様、自社内でコンテストを告知いただいたDC担当者の方々には、厚く御礼申し上げます。今号では、応募作品の中から選ばれた大賞作品をご紹介します。

コンテストの概要

応募資格：DC加入者
応募方法：WEB専用サイトから投稿
募集期間：2011年7月20日～10月31日
主催：確定拠出年金10周年キャンペーン事務局 (NPO確定拠出年金教育協会)
後援：株式会社東京証券取引所グループ、社団法人投資信託協会

金賞

私は確定拠出年金で [] にも目覚めていないこと に目覚めた!

(東京都・女性 / 24歳)

選定理由

応募作品はコンテスト主催者により、「DCに加入したことによる“気づき”はあるか」「制度の特徴を表わしているか」という観点に基づいて審査された結果、金賞は上記の作品

に決定いたしました。「無知の知」ならぬ「無自覚の自覚」を表現した本作品は、多くの加入者がDC制度に加入していながら、あまり積極的に制度を活用できていない現状をよく表しています。

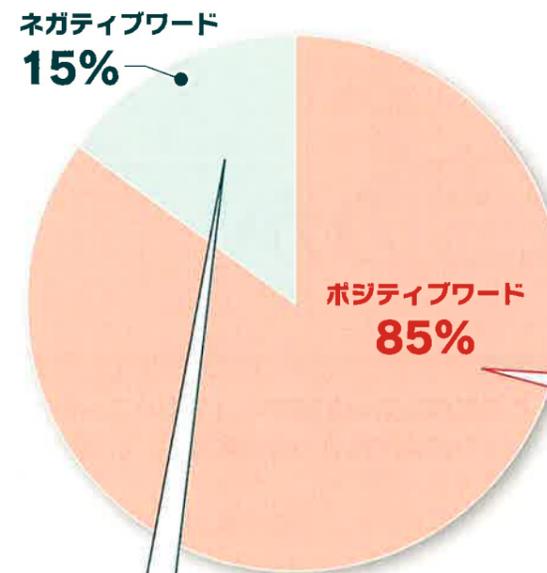
応募ワードの傾向

応募作品には「確定拠出年金」というテーマから連想される共通ワードが数多く見られました(図1参照)。一番多かったワードは「投資」。「投資の重要性」「投資の難しさ」など、投資と他のワードを組み合わせたものも含めると、実に218通の応募作品で使用されました。いずれにしても、初めて確定拠出年金を通して「投資」に出会った加入者が多いという実態がわかります。

図1 応募作品に多かったワード・ベスト10

1位	投資	218通
2位	運用	147通
3位	老後	123通
4位	資産	73通
5位	将来	52通
6位	年金	35通
7位	リスク	27通
8位	貯蓄	22通
9位	自分	18通
10位	お金	16通

図2 「ポジティブなワード」と「ネガティブなワード」



ポジティブワードより抜粋

- ・資産の「見える化」
- ・コツコツ積み上げる喜び
- ・人生のスイッチング
- ・お金の働いてもらうこと
- ・自分の稼いだお金は自分で守ること
- ・将来のあるべき金銭感覚
- ・勇気をもって投資すること
- ・社会人としての意識
- ・バラ色の老後生活
- ・景気の動向への興味
- ・資産運用の楽しさ
- ・定年後の人生を考えること
- ・投資のきっかけ
- ・年金の仕組み
- ・老後の生き方

ネガティブワードより抜粋

- ① 国にだまされたこと
- ② 会社があてにならないこと
- ③ 所属会社の社員に対する態度
- ④ 投資など自分でしてはいけないこと
- ⑤ おいしい儲け話などないこと

応募の815票を「ポジティブなワード」と「ネガティブなワード」に分けてみたところ、図2のとおりポジティブなワードが85%を占め、ネガティブなワードが意外に少ないという印象です。それぞれ特徴のあるワードを抜粋してみると、ネガティブワードの①からは「昨今の年金行政に対する不安」が読み取れます。②③には「もう自分の老後は会社任せにできない」、④⑤には「投資＝儲かる」ということではない」という現実認識が表現されています。

来年度予告

ワードコンテストの結果、いかがでしたか。今回は10周年企画の一環として初めてこのような試みを行いました。ご好評につき「加入者参加型企画第2弾」の開催が決定しました。その名も「DCマネジャー新俳句コンテスト」! 実施時期は来夏を予定しております。コンテストの詳細は次号DCウェーブ(2012年7月発行予定)にて発表いたしますので、乞うご期待。

